

江差町立南が丘小学校



かけはし

【本年度の重点教育目標】

『学習したことをもとに考え、自ら実行できる子どもの育成』

〔笑顔・信頼〕〔学び合い・高め合い〕〔習慣・継続〕

TEL0139-52-0524 FAX0139-52-5489

支援とは・・・

南が丘小学校長 安田 善紀

あと1ヶ月程で2学期も終わり冬休みがやってきます。11月は研修のシーズンです。各地で様々な研究大会や研修講座が開催され、教育者としての力量を高める催しが多数あります。校長としてガラパゴスにならぬよう研修に参加してアップデートを図っています。

そこで、11月14日に檜山管内特別支援教育研究会せたな集会に参加してきました。特別支援教育は、特別支援学級のためだけの教育ではありません。支援を要する子どもたちにどのような配慮のもとに必要な支援を行うかをねらいとしています。子どもたち一人一人に最適な学びができるよう工夫することから、普通学級の指導にも大いに取り入れるべき内容が多いです。今回、講演の中から自校に取り入れたい下記の内容を2点実践してもらいたく教職員に紹介しました。

①特性を考慮した指導

学習規律を乱した行動をした場合

叱る（指導する）→おとなしくなる（止める）→叱られなくなる（学習する）

上記の行動原理は、特性をもった子には適応されない。罰を与える指導は、与える人間がいなくなると無効になる。どこまですると叱られるかボーダーを引く。叱られることで注目してもらえる。これでは悪循環である。

褒める（正しい行動時）→学習規律だけでなく学習評価をする→授業参加

正しい行動を行って褒められることで認められ（承認欲求が強い）正しい行動を取るようになる。

②支援とは・・・

個の実態や特性に応じて合理的配慮した支援を行うが、どの子にも同じ支援をする EQUALITY(平等)ではなく、学びの平等・同じ条件に整える EQUITY(公正)が重要である。EXCESSIVE(過剰)な配慮は特別扱いで、わがままと捉えられることもある。



ツールを平等 学びを平等 過剰な配慮

昨今の教育動勢の一つに、「個別最適な学び」の実現があります。子どもたち一人一人にあった教育活動が求められていると理解します。その具現に向けて特性を配慮し、自己肯定感・有用感を醸成しながら推進することが肝要であると考えます。

町内同学年と楽しく運動

～4・5・6年「球技交流会」～

11月5～7日、町内3校の小学校の子どもたちが、球技を通して交流を深める「球技交流会」を行いました。4年生はポートボールを、5年生と6年生はバスケットボールで交流しました。チームは各学校の混合です。試合の前にチームごとに自己紹介をして、緊張をほぐしてからゲームをスタートしました。多くの保護者の方が応援に来ていただき、ゴールが決まるたびに歓声が上がりました。どの学校の子どもたちも、楽しそうな様子で運動していて、よい交流の機会だと感じました。



バスケットボールで交流を深めた5年生

地域の方と一緒にモルック

南が丘町内会の皆さんを学校にお招きし、6年生とモルックを行いました。始めは大人と子どもの混合チームで対戦しました。チームの仲間と作戦を相談しながら、楽しく試合をしました。大人対子どもの試合では、子どもたちもがんばりましたが、惜しくも敗れました。とてもいい試合で盛り上がりました。

また、PTA 研修会でも、「らんきねっと」の皆さんを講師にお招きし、保護者・教職員でモルックを楽しみました。参加者からは「またやりたいですね!」との声が聞かれました。ご参加ありがとうございました。



ナイスショットが続いて盛り上がりました



秋の楽しみ

1年生は、学校の畑で育てたさつまいもを、焼きいもにしていただきました。春に苗を植え、夏の間ずっと土の中で大きくなっていました。秋にほってみると、たくさんのいもがとれました。中庭で公務補の上田さんが炭火を起こして、大きなさつまいもじっくり焼いてくださいました。おいしい焼きいもを食べて子どもたちは大満足でした。おいしくできてよかったですね!



寒い外でも、焼きいもであったか

いじめ防止の取組について

今月、いじめについてのアンケートを行いました。今年度2回目です。その結果、「悪口を言われたり、たたかれたりしたなど、嫌な思いをしたことがある」と答えた子どもの人数は全体の4割でした。前回よりも減ったものの、「嫌な思い」をした子どもたちが依然として多数いることがわかりました。すぐに担当が聞き取りを行い、再発防止に向けて取り組んでいるところです。引き続き、学校が子どもたちにとって安心して学べる場所となるように、全職員でいじめ防止に取り組んでいきます。保護者の皆様には、共に問題を共有し、対策を進めていけるよう、ご協力をよろしくお願いいたします。